

草木染めの技術を利用したアパレル商品開発

関連するSDGsの国際目標



人間文化学部 生活デザイン学科 教授 青木 正明
研究分野：天然染料、古代染色技術、
アパレル商品開発

「環境配慮型の商品を作りたいが、草木染めは品質管理や商業化が難しい」とお悩みではありませんか？これまで研究と実践で蓄積された天然染料に関わるたくさんの知見と、アパレル現場での実践的なノウハウを活用し、クオリティとデザイン性を両立した、市場で選ばれるエシカルなアパレル開発のお手伝いをさせていただきます。

■草木染ブランドtezomeyaの運営サポート

草木染めファッションブランド「天然色工房tezomeya」の商品企画・製造・販売について、ブランドスタートの2002年より現在までサポートを行っています。

オーガニックコットンを使用した吊編ニットに草木染めを施したナチュラル志向ブランドとして、アメリカを中心に欧米で高い評価を得ています。



■草木染めに関わる様々な知のリソース発信

古代の染色技術探索を主眼とした天然染料について多岐にわたる研究調査活動によって得た知見を利用して、染料や色彩や染色技術など、草木染めに関わる様々な知のリソースを発信しています。

これにより、国内外の企業様や団体様への技術指導や知識供給などを行っています。

また、出版社からの依頼執筆により右2冊の天然染料に関わる書籍を上梓し、広く天然染料の普及に努めています。

